

米国高等教育情報および学術情報

NSF、NIH 助成受給者によるイノベーションの商業化を支援する  
研修プログラム「I-Corps」をNIHと協力して提供（6月18日）

米国科学財団（National Science Foundation：NSF）は、生物医学イノベーションの医療技術への実用化を促進するために、国立衛生研究所（National Institutes for Health：NIH）と協力して、NIH から助成を受ける研究者による科学発見の商業化の可能性の評価を支援する研修プログラム「I コア（I-Corps）」を提供することを明らかにした。

NIH の「I-Corps」は、「NSF イノベーション・コア（Innovation Corps：I-Corps）」をモデルとしたもので、生物医学研究に特化したパイロット・プログラムである。同プログラムには、NIH 傘下機関の国立がん研究所（National Cancer Institute：NCI）、国立心肺血液研究所（National Heart, Lung and Blood Institute：NHLBI）、国立神経疾患・脳卒中研究所（National Institute of Neurological Disorders and Stroke：NINDS）、及び国立先端トランスレーショナル科学センター（National Center for Advancing Translational Sciences：NCATS）が参加する。

プログラム参加資格者は、これら 4 研究所・センターから、「中小企業イノベーション研究・中小企業ビジネス技術移転（Small Business Innovation Research and Small Business Technology Transfer：SBIR/STTR）」プログラムの第 1 フェーズで助成を受給した研究者及び起業家である。このプログラムは 9 週間の短期集中型研修で、ビジネスに精通した経験豊富なインストラクターが、研究者チームと密に協力し、連邦助成を受給して開発したイノベーションを売り出す市場を調査することになる。

National Science Foundation, NSF and NIH collaborate to accelerate advance of biomedical innovations into the marketplace

[http://www.nsf.gov/news/news\\_summ.jsp?cntn\\_id=131760&WT.mc\\_id=USNSF\\_51&WT.mc\\_ev=click](http://www.nsf.gov/news/news_summ.jsp?cntn_id=131760&WT.mc_id=USNSF_51&WT.mc_ev=click)